

I 富山県の現状と将来人口推計

- ◆1998年をピークに人口は年々減少
- ◆将来も人口の減少は継続

(1) 富山県の現状

2014年の本県人口： 1,070千人
〃 全国人口： 127,083千人
全国に占める人口割合 約0.8%

(2) 富山県の将来人口推計

(社人研) (日本創成会議)
2020年 1,028千人 1,024千人
2040年 841千人 820千人

II 戦略の基本的な考え方(4本の柱)

- 基本目標1 「結婚・出産の希望実現のサポート」
- 基本目標2 「雇用の創出、県外からの移住促進」
- 基本目標3 「女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上」
- 基本目標4 「地域の基盤強化・魅力向上」

III 戦略の計画期間

平成27年度～平成31年度(5年間)

IV 策定のポイント・推進体制

(1) 策定のポイント

- ① 県民の知恵とパワーを結集
- ② 新幹線戦略の取組みをさらに深化
- ③ 富山県の「良さ」「強み」を最大限活かす
- ④ 多様な人材確保、生産性向上・産業高度化を図る
- ⑤ 先駆的な富山モデルをさらに磨き上げ
- ⑥ 県全体がバランスのとれた発展をめざす
- ⑦ 連携と協働による相乗効果で元気を創造
- ⑧ 総合計画や他の計画等との整合性を確保

(2) 推進体制

- ◎とやま未来創造県民会議
産官学金労+住民、有識者で構成
- 地域部会(新川・富山・県西部)
- 観光分科会
- とやま未来創生タウンミーティング
- 県・市町村地方創生連絡会議
- ◆とやま未来創生推進本部
県庁内横断組織 本部長：知事

V 基本目標と基本的方向・具体的な施策

基本目標と基本的方向

【基本目標1】

結婚・出産の希望実現のサポート

○若い世代が希望どおり結婚し、妊娠・出産・子育てができる社会を実現

【数値目標】(今後設定)

【基本的方向】

- ①子育て支援・少子化対策の推進

【基本目標2】

雇用の創出、県外からの移住促進

○本県から東京圏への若い世代の人口流出に歯止めをかけ、また、東京圏から本県への人口の還流を促進

○産業・経済の活性化、競争力強化を図り、若い世代が質の高い雇用環境で安心して、いきいきと働くことができる社会を実現

【数値目標】(今後設定)

【基本的方向】

- ①若者や女性がいいきいと働き暮らせる魅力ある地域づくり
- ②観光の振興、定住・半定住の環境づくり
- ③産業・地域の活性化

【基本目標3】

女性・高齢者など多様な人材確保と労働生産性の向上

○生産年齢人口のさらなる減少を見据え、女性や高齢者が能力を発揮して働ける社会を実現し、生産性の向上を図る産業政策を展開

【数値目標】(今後設定)

【基本的方向】

- ①女性が輝いて働ける環境づくり
- ②高齢者が活躍できるエイジレス社会等の実現
- ③多様な人材の確保と労働生産性の向上

【基本目標4】

地域の基盤強化・魅力向上

○本県の自然、産業、文化などの特性を踏まえ、県民一人一人が安全・安心で心豊かな生活を送ることができる地域社会を構築

【数値目標】(今後設定)

【基本的方向】

- ①地域の拠点と周辺との交通ネットワーク整備
- ②健康でともに支えあう社会の形成
- ③地域を担う人づくり

具体的な施策の検討(記載内容は一例)

■子育て支援・少子化対策の推進

(ア) 結婚・妊娠・出産支援

- ・出会いの場の提供など結婚を希望する男女の支援
- ・切れ目のない妊娠・出産の包括的な支援や周産期医療体制の充実
- ・不妊や不育症などの相談・支援体制の整備 など

(イ) 家庭・地域における子育て支援

- ・多子世帯の保育料の軽減など子育てにかかる経済的負担の軽減
- ・延長保育や病児・病後時保育など多様な保育・子育て支援サービスの充実 など

(ウ) 職場における子育て支援

- ・一般事業主行動計画の策定支援など仕事と子育ての両立支援 など

■若者や女性がいいきいと働き暮らせる魅力ある地域づくり

(ア) 企業立地の促進

- (イ) 若者・女性の活躍支援
- ・首都圏等でのUIターンセミナーの開催
- ・若者・女性の創業やスキルアップを支援

(ウ) 地域の魅力創出

- ・地域資源を活かした魅力的な環境整備

■観光の振興、定住・半定住の環境づくり

(ア) 選ばれ続ける観光地づくり

- ・観光資源の魅力向上とおもてなし環境整備
- ・「世界で最も美しい富山湾」の活用

(イ) 定住・半定住の環境づくり

- ・移住相談体制や空き家を活用した地域の受け入れ体制の充実・強化
- ・グリーンツーリズムなど都市農山漁村交流の促進

■産業・地域の活性化

(ア) ものづくり産業の振興

- ・新たな産業クラスターの形成や、医薬・バイオなどの成長産業の育成
- ・デザイン活用による高機能化
- ・伝統産業等におけるブランド力向上
- ・海外ビジネス展開へのサポート充実

(イ) 農林水産業の振興

- ・富山米のブランド力向上や、園芸作物の生産拡大、6次産業化推進

(ウ) 富山のブランドカッパ

- ・「食」や「特産品」の魅力発信

(エ) 環境・エネルギー産業の育成

- ・小水力発電や太陽光発電など再生可能エネルギーの導入促進

■女性が輝いて働ける環境づくり

(ア) 様々な分野で活躍できる女性人材育成

- ・企業等における女性の活躍推進に向けた取組みや女性の起業やスキルアップ等を支援

(イ) 女性の再就職支援

- ・結婚・出産を期に離職した女性の再就職支援

■高齢者が活躍できるエイジレス社会等の実現

(ア) 元氣な高齢者が活躍するための支援

- ・「とやまシニア専門人材バンク」による高齢者人材の活用促進

■多様な人材の確保と労働生産性の向上

(ア) ものづくり分野や観光分野などでの人材育成と生産性向上

- ・高度ものづくり人材、グローバル人材の育成

(イ) 外国人留学生の受入・定着の促進

- ・アセアン地域等からの優秀な留学生の

- 県内高等教育機関への受入拡大

- ・優秀な外国人留学生の県内企業への就職促進

(ウ) 産業の高度化支援

■地域の拠点と周辺との交通ネットワーク整備

(ア) 陸・海・空の交通基盤整備

- ・空港・港湾機能充実やネットワーク形成
- ・鉄軌道・バスなど地域公共交通の活性化

(イ) 快適で活力ある魅力的なまちづくり

- ・ICTを活用した県民生活の利便性向上
- ・経済・生活圏の形成

■健康でともに支えあう社会の形成

(ア) 健康寿命の延伸

- (イ) 医療や福祉の充実
- ・県立中央病院の医療提供体制の充実
- ・地域包括ケアシステムの構築
- ・富山型デイサービス、ケアネット21

(ウ) 豊かで快適な環境づくり

(エ) 安全・安心の確保

- ・安心して暮らせるまちづくり

■地域を担う人づくり

(ア) 教育力の向上、高等教育機関の充実

- ・科学オリンピックや土曜学習など学力向上
- ・県立大学新研究棟建設など環境の整備
- ・大学コンソーシアムの活動支援

(イ) 「心の元氣」を醸成する文化の振興

- ・質の高い芸術文化の創造と発信
- ・ふるさと文学、ふるさと学習の振興

(ウ) 未来を拓く人材育成